



NPO 法人アカツキ

アニュアルレポート 2012

Akatsuki Annual Report 2012



2012 は、はじまりの年 私たちの在り方を確認し 社会とつながる 1 年でした

代表理事 永田賢介



※1

アカツキのビジョンの最も重要な部分は、それぞれの「私たち」という箇所。「全員強制一致」の全体主義でも、「私さえよければ良い」の個人主義でもない、新しいコミュニティの在り方を目指しています。

※2

アカツキのミッションは、それぞれ「ファンドレイジング」を通じた仲間づくり、「コレクティブ」を通じた居場所づくりの事業と対応しています。言葉の選定に関しては、「シーズ・市民活動を支える制度をつくる会」の松原明氏と、「クルミドコーヒー」の影山知明氏のご発言を参考にさせて頂きました。

※3

2012 年度は、概算で 550 万円の収入、450 万円の支出があり、翌年度に 100 万円近くの繰越金を残すことができました。主に福岡県の委託事業が大きな割合を占め、自主事業においては約 50 万円の収入でした。また寄付金は、前身である Joy-Box からの引き継ぎ金を除いても 35 万円を超えており、100 名近い方々からのご支援を頂戴しました。詳細はアカツキ Web サイトより会計報告書を御覧ください。

VISION※1

「持ち寄って働く、寄りあって暮らす、
それぞれの『私たち』に拓かれた社会へ。」

MISSION※2

「参加と協力の仕組みを育てる」
「試されない関係性を広げる」

アカツキの活動に関心と期待をお寄せくださる支援者の皆様、いつもありがとうございます。我々アカツキは、2012 年 1 月に中心となる仲間を集めてスタート、8 月に法人化しました。おかげさまで 2013 年 3 月に初の決算、そして 6 月にアカツキフェロー（正会員）の皆様へ、これまでのご報告と、今後の方針の発表の場として総会を開催させて頂きました。※3

振り返りますと、この 1 年間は私自身「経営」という初めての概念を持つことで、日々の仕事や、また生活・意識面にも大きな変化がありました。特にコアとなる理事メンバーに関しては、時に激しい議論や、私の未熟さも含めて受け止め、信頼し、上下関係ではなくフラットな、人と人との関係性を結んでくれた事に、この場を借りて心から感謝を伝えたいと思います。

NPO 法人という仕組みには、「わたし」の問題意識から、「わたしたち」の解決策をつくり、またその「わたしたち」という関係性そのものを社会に広げていける力があると信じています。このレポートのどこかに関心がありましたら、ぜひご連絡ください。一緒に、新しい社会をデザインしていきましょう。(永田)

ハンズオン コンサルティング

ファンドレイジングを主に イベントの企画運営から Web サイト制作まで 多様なニーズに答えて来ました



地球のめぐみ Web サイトのトップページ



協働ファシリテーターあすみん企画にて

個別相談

- 期間：通年（約 20 名）
- 担当：永田

環境や福祉など様々な分野の NPO による、NPO 法人の設立から組織のマネジメント、資金調達等について、個別相談を受けました。また、助成金の審査側の選考・報告書類作成や、企業の寄付先 NPO の検討の相談にも対応し、より相手にそった回答をお伝えしてきました。2013 年度は、個別相談のメニュー化と料金設定を行い、新規の依頼者にもわかりやすい体制を整えていきます。

地球のめぐみ Web サイト制作*1

- 期間：2012 年 3 月～5 月
- 担当：松島・永田

暮らしの中の身近な環境問題を取り上げ、地球にやさしい暮らしを推進・啓発している地球のめぐみの Web サイトを制作しました。イラストは地球のめぐみのプロボノに製作頂き、CMS（コンテンツマネジメントシステム）による独自テンプレートの構築及び、専門的な知識がない方でも更新しやすい管理画面にカスタマイズするほか、更新マニュアルの制作を行いました。

共働事業提案

サポートセミナー*2

- 期間：2012 年 3 月～4 月
- 担当：永田

福岡市が実施する、NPO と市がともにはたらくプロジェクト「福岡市共働事業提案制度」の企画の一部である「共働カフェ」と、福岡市 NPO・ボランティア交流センター「あすみん」による「NPO 共働事業提案サポートセミナー」それぞれのファシリテーターを担い、異なる立場の相互理解と合意形成を促進しました。

（株式会社アーバンデザインコンサルタント・十時裕さん、NPO 法人 NPO 九州・今村晃章さんも同席）

ゆい市

- 期間：2012 年 5 月～2012 年 3 月
- 担当：永田

特定非営利活動法人食育推進ネットワーク福岡が実施する地域通貨「ゆい（結）」のプロジェクト「ゆい市」の企画及び運営メンバーとして参画しました。「ゆい市」は約 1 ヶ月半に 1 回の頻度で開催。参加者の多くが「お金」とは違う価値の交換や、「消費者」から「生産者」に回る経験を非常に新鮮に感じたようでした。なお、「ゆい（結）」の紙幣デザインも、数年前に永田が担当させて頂きました。

*1 地球のめぐみ Web サイト
<http://chikyu-megumi.org/>

*2 協働ファシリテーターあすみん企画
<http://www.city.fukuoka.lg.jp/shimin/koeki/life/kyoudou/teianseido.html>

*3 ゆい市
http://www.shokuiku-fukuoka.jp/csr_yuiichi/

グリーンシティ福岡 「森のめぐみ」 Web サイト制作*4

■期間：2012年6月～7月
■担当：松島、永田

NPO 法人グリーンシティ福岡が実施する「森のめぐみワークショップ」の紹介ページを制作しました。実際にワークショップで制作したレシピやコンセプトの紹介を掲載しています。

HTML 及び CSS、JavaScript で構築し、イラストはスカイハイツオーケストラの中里明日香さんに制作頂きました。

資金調達相談*5

■期間：2012年6月～2013年3月
■担当：永田

福岡県 NPO・ボランティアセンターより相談業務の運営委託を受けている NPO 法人 NPO 九州の事業の一環として、NPO の資金調達相談を月 1 回（各回 3 団体）で受けました。毎月予約はほぼ満員であり、NPO バンクへの融資申し込みから、寄付集めの施策、団体内の合意形成まで、幅広く対応し、その後アカツキの独自事業への依頼もいただきました。

シガゼミ

■期間：2012年6月～2013年3月
■担当：永田、原口

ファシリテーション・グラフィッカーとして有名な NPO 法人グリーンシティ福岡の志賀壮史さんを迎え、約 1 ヶ月半に 1 回、ゼミ形式でファシリテーションを学び合う会を開催しまし

*4 森のめぐみ Web サイト
<http://megumi.greencity-f.org/>

*5 資金調達相談
<http://www.npo9.net/n9/?p=1373>

*6 全国 NPO バンクフォーラム
<http://aka-tsuki.org/management/2012/post-102.html>

た。ファシリテーションを学びたい、NPO や企業の若手社会人有志が主催で、アカツキは会場となるエンガワの無料提供を行い、スタッフ個人もゼミメンバーとして参加しました。

第 4 回全国 NPO バンクフォーラム*6

■期間：2012年4月～7月
■日時：7月7日・8日
■担当：永田、佐々木、松島

「第 4 回全国 NPO バンクフォーラム」の企画コーディネーターや、当日のスピーカーとファシリテーターを担いました。日本中の中間支援 NPO の多くの仲間と出会うと共に、「志金（意思あるお金）」や「市民金融」の概念、また NPO に対する経営支援の必要性を、多くの福岡市民に広める事ができました。

1. プレセッション「NPO バンクって そういうものだったのか会議」

コミュニティ・ユース・バンク momo 代表理事・木村真樹さんとともに「そのそも NPO バンクとはなにか」について、一問一答形式でセッションをしました。

2. 全体会 1：パネルディスカッション

ン「小さなイノベーションが育てる地域の夢」

津屋崎ランチ代表・山口寛さんと対談しました。

3. 全体会 2：NPO バンクと地域について「ワールド・カフェ」

アカツキフェロー（正会員）の齋藤望さんとともに、ワールド・カフェのファシリテーションを行いました。

4. 分科会「震災以後のお金の流れ～ダイアログセッション～」

ゲストは一般社団法人気仙沼復興協会前事務局長・西塔大海さん。Cash for Work や、被災地で活用される市民ファンドの取り組みを紹介し、ダイアログを行いました。

5. 分科会「みんなの資金を“志金”に変える 非資金的支援の【あり方】【やり方】」

合同会社ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京代表・岡本拓也さん、コミュニティ・ユース・バンク momo 代表理事・木村真樹さん、一般財団法人地域創造基金みやぎ常務理事／事務局長・鈴木祐司さんをゲストに招き「資金の生かし手による非資金的支援」についてお話を伺いました。



NPO 法人グリーンシティ福岡「森のめぐみ」特設サイトのトップページ。



バンクフォーラム初日、副代表理事の佐々木は津屋崎ランチの山口さんと対談しました。



資金調達相談での一コマ。



分科会「震災以後のお金の流れ」でのダイアログ。

ラジオ出演 NPO リスト制作

■期間：2012年7月
■担当：永田

KBC ラジオ「ばおへん」の中に設置された番組「なにかいいこと、ちょっといいことはじめよう」に出演するゲスト NPO の選定をコーディネートしました。この番組は、福岡県 NPO・ボランティアセンターが10月に開催する「共助社会づくりフェスタ」のプロモーションの一環として行われました。また、アカツキも2回出演し、「NPO」の意義や価値について、一般市民向けに解説を行いました。

千年市場内部研修

■日時：2012年8月1日
■担当：永田

福岡でマーケティングやメディアプロモーション事業を行う株式会社千年市場からの依頼を受け、営業部研修の一環として、ソーシャルビジネスの概論と事例紹介の講演を行いました。また、実際にソーシャルビジネスに取り組む NPO の紹介も行い、次回の研修講師選定への架け橋となりました。

マドレボニータ クラウド事務局 セミナー*7

■日時：2012年8月3日
■担当：永田・松島・佐々木・原口

「産後」の女性の心と身体の健康プログラムの開発・研究・普及に取り組む特定非営利活動法人マドレボニータの代表・吉岡マコさんをお招きし、クラウド事務局やワークシェアリングについてのセミナーを実施しました。

セミナーの前半では、北海道から沖縄までに点在する全国のスタッフと仕事を行う、クラウドを活用したワークスタイルについてご紹介頂きました。Skype やメーリングリストを活用した情報共有や Google Drive を活用したミーティングの進め方などのハウツー

だけではなく、スタッフとの向き合い方や人の活かし方、チームづくりについてもお話を伺いました。

後半には、アカツキのスタッフも加わり、Skype による情報共有や Google Drive 上での書類の共同編集作業の実演を行いました。

ウォローズ福岡 Web サイト制作*8

■期間：2012年8月～2013年5月
■担当：松島、永田

福岡県内で東日本大震災の被災者支援を行うウォローズ福岡の助成金申請サポート及び、Web サイト制作を行いました。市民ネットワーク千葉県の元気ファンド助成を受け、CMS による新規サイトの開設と、専門的な知識がない方でも更新しやすい管理画面にカスタマイズしました。

食育祭 2012 企画 & ファンドレイジング*9

■期間：2012年9月～11月
■日時：11月3日
■担当：永田・松島

食と農、環境、エネルギー等の取組みを幅広くつなぐ特定非営利活動法人食育推進ネットワーク福岡が毎年開催している「食育祭 2012」において、個人の苦労体験ストーリーを次世代の希望につなぐファンドレイジング企画「おせっかいキャンペーン」のプロデュースを務め、チラシはスカイハイツオーケストラ中里明日香さんに製作頂きました。また、フリーランスの管理栄養士である坂本可奈絵さんを講師に招き、「食ルーム」セミナーの企画運営を行いました。



マドレボニータクラウド事務局セミナーは40名の方に参加いただき、注目度の高さを伺えました。



NPO 法人マドレボニータ代表の吉岡さん。クラウド事務局が生まれた経緯や、工夫されているポイントを開説頂きました。



ウォローズ福岡の Web サイトのトップページ。



食育祭でのトークセッションの一コマ。

マドレボニータクラウド事務局セミナー
<http://aka-tsuki.org/seminar/2012/post-155.html>

*7

ウォローズ福岡 Web サイト
<http://voloes-fukuoka.org/>

*8

食育祭 2012
<http://www.shokuiku-fukuoka.jp/shokuikusai2012/>

*9



代表理事・永田がパネルディスカッション及びシンポジウムにて、モデレーターを担いました。

ふくおか共助社会 づくりフェスタ*8

- 期間：2012年7月～10月
- 日時：10月13日・14日
- 担当：永田

福岡県主催「ふくおか共助社会づくりフェスタ」の企画コーディネートと当日モデレーターを担いました。ひとりひとりが社会とつながり、出来ることを持ち寄ることでより良い場を創っていくことを、ゲストや参加者の方々とともに考えることができました。

パネルディスカッション 「『できること』を通して社会とつながる」

ユナイテッドピープル株式会社代表取締役・関根健次さんからは、インターネットで1クリックから始められる寄付サイト『イーココロ』、特定非営利活動法人マドレボニータ代表理事・吉岡マコさんからは、産後助成の心と身体のサポートを行うNPOの寄付と仲間集めの取り組み、株式会社芙蓉商事代表取締役社長・湯ノ口隆洋さんからは、給与の100円未満の端数を集めて地域の活動団体に寄付するという企業のCSR事例が紹介。誰でもができる社会とつながるきっかけづくりに

ついて、パネルトークを行いました。

シンポジウム「ふくおかの市民公益活動10年とこれからの10年に向けて」

福岡市NPO・ボランティア交流センター「あずみん」主催。IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者・川北秀人さん、NGO福岡ネットワーク(FUNN)事務局長・原田君子さん、特定非営利活動法人食育推進ネットワーク福岡・大中幸子さんの3名をゲストに、中間支援NPOが未来に向けてどのような視点を持ち活動していくべきか、ということに議論が交わされました。またあずみんについては、“市民やNPOが単に「お客様」として利用してしまうのではなく、それぞれの持ち寄りと助け合いで、よりよい場を自分たちで創っていく必要がある”というメッセージが出されました。

MDC 企画 コーディネート

- 日時：2012年11月27日

■担当：永田

音楽を国際交流やスポーツなどとなぎ、生活の身近な存在にすることを目的としたNPO法人MDC (Music Dream Creation) のイベント企画「スポーツ&ミュージック相撲ー」(プロミュージシャン、相撲部屋親方登壇)の企画コーディネートと、当日の運営サポートを行いました。

REPW 資金調達& Web サイト制作

- 期間：2013年1月～
- 担当：松島、永田

原発も温暖化もない社会を目指し、再生可能エネルギーの推進を目的に活動している環境NPO・特定非営利活動法人再生可能エネルギー推進市民フォーラム西日本(REPW)の助成金申請を協働で行い、2013年度地球環境基金の交付が決定しました。また、Webサイトのリニューアルを請け負い、2013年7月に公開予定です。

ふくおか共助社会づくりフェスタ
<http://aka-tsuki.org/management/2012/post-195.html>

*10



福岡県・NPO ボランティアセンター内会議室において「これからの福岡の市民公益活動」を語る



アカツキ副代表理事佐々木。福岡 NPO セクターに「これまで」と「これから」をつなぐ対話に。



クリエイティブ・シェア・カンファレンス最後のフォーラムにて、地域を元気にする取り組みの、具体的な事例や、活発な意見交換がなされました。

福岡のこれからの市民公益活動を語る

■期間：2012年12月23日

■担当：佐々木

NPO 法人 NPO 九州による「地域協働コーディネート機能強化事業」の第4回集合研修にて、パネルディスカッション第3部「福岡のこれからの市民公益活動を語る」に登壇しました。当日は、福岡県内の公設・民設 NPO センター職員や担当課職員を対象としたセミクローズドのイベントとして開催されました。

第1部の「これまでの市民公益活動を振り返る」に登壇された十時さん、加留部さん、古賀さんの話を受けて、特定非営利活動法人グリーンシティ福岡・志賀さんによる参加者ワークショップを行った後、中間支援的性格を持つ NPO で働く若手 NPO のメンバーら（特定非営利活動法人九州コミュニティ研究所・高橋さん、ドネルモ・宮田さん、特定非営利活動法人 NGO 福岡ネットワーク・多原さん）とともに語りました。これからの福岡の市民公益活動においてどのようなことを考えていく必要があるのか対話を深め、示唆しました。

NPO センター職員ファンドレイジング研修

■日時：2013年1月28日

■担当：永田

NPO 法人 NPO 九州による「地域協働コーディネート機能強化事業」の第5回集合研修として、福岡県内各地の NPO センター職員向けに、ファンドレイジングの概論と基礎をテーマに講演しました。ファンドレイジングを単に資金集めでなく、市民を社会の当事者にする手法として理解頂き、研修後にはセンターの冊子にも掲載して下さるなど、地域の NPO に対する啓発につながりました。

クリエイティブ・シェア・カンファレンス*11

■日時：2012年3月22日

■担当：永田・松島

産学官民一体の協議体福岡地域戦略推進協議会（Fukuoka.D.C.）人材部会主催「クリエイティブ・シェア・カンファレンス～東アジアのビジネスハブを目指して～」において、企画運営と第二部フォーラムのパネルディスカッション「多様な人材がつながる都市に向けて」のモデレーターを担いました。このカンファレンスは、福岡都市圏に多様な人材が集まり出会うことで、イノベーションが生まれるクリエイティブな環境づくりをテーマに開催。

企画を通して、スピーカーの cafe causa（株式会社ユナイトヴィジョンズ）代表・遠矢弘毅さん、クルミドコーヒー店主・影山知明さん、政府系金融機関勤務・秦野久実子さんや運営スタッフも含め、今後も深く関わっていきたいと思うような方々と一緒にすることができました。

ファンドレイジング・日本 2013*12

■日時：2013年3月9日、10日

■担当：永田・松島

特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会主催のカンファレンス「ファンドレイジング日本・2013」に研修として参加し、また、株式会社博報堂・小林洋志さんと認定 NPO 法人難民支援協会・石川えりさんによるセッション「社会の期待値をたかめるブランディング」で司会進行を務めました。

*11

クリエイティブ・シェア・カンファレンス

<http://aka-tsuki.org/management/2013/post-232.html>

*12

ファンドレイジング・日本 2013

<http://jfra.jp/frj2013/>

人材育成 ネットワーク事業

コレクティブスペース 「エンガワ」の運営をはじめ 多様な対話の場と学びの場を 作ってきました。

コレクティブスペース「エンガワ」*13

コレクティブスペース「エンガワ」は福岡市中央区薬院にあります。「交流してもしなくてもいい場所、成長してもしなくてもいい場所」として、一人ひとりが居心地よく持ち寄り関係づくりができるような空間を目指しています。2012年2月10日にオープンして以来、300名以上の方々にご来訪頂きました。また、同時に一緒に場を作ってくれる仲間も増え、2013年には関わる人がエンガワを創っていく「一口家主」制度も始める予定です。

エンガワの夕げ

「食卓をともにする」をテーマに、毎週金曜日、御飯と味噌汁の食卓に参加者の方々と囲んできました。食事だけでなく買い物や食事を通して、様々な話題が生まれ、ゆっくりと深く参加者と話をしていくことで、社会や暮らしに対する違和感の共有だけではなく、一人ひとりが大切にしている価値観の共有の場となりました。

多様な活動

映画の自主上映会「映画会@エンガワ」や、ぴゅぷりっく♡プロジェクト主催「これからの政治の話をしよう」や対話の輪「海外からみた原発問題」などのイベントのほか、お菓子づくりや間取りワークショップなど、エンガワに関わるの方々によって様々な活動が行われました。

エンガワ忘年会

2013年への年越しを迎えるにあたり、これまでにエンガワにご来訪頂いた皆さまと大掃除と忘年会を行いました。改めて、エンガワが育んできたコミュニティの豊かさと多様性を感じ、場を持ち続けることの意義を確認することが出来ました。

コレクティブスペース「エンガワ」
<http://aka-tsuki.org/engawa/>

*13





コレクティブ研究会では、具体的な場の事例を通して、コミュニティづくりについて考えました。



共助社会づくりフェスタ「出張エンガワ」ブースでの対話のセッション。



共助社会づくりフェスタブースでの、紅茶とケーキ販売の様子

*14

NPO 勉強会

<http://aka-tsuki.org/seminar/2012/post-126.html>

*15

コレクティブ研究会

<http://aka-tsuki.org/seminar/2012/post-134.html>

*16

ファンドレイジング勉強会

<http://aka-tsuki.org/seminar/2012/post-135.html>

*17

NPO かばんもち

<https://www.facebook.com/NPOkaibanmochi>

*18

ふくおか共助社会づくりフェスタ

<http://aka-tsuki.org/management/2012/post-195.html>

NPO 勉強会*14

■日時：2012年3月3日、21日、
4月14日、21日

■担当：永田

アカツキの前身である任意団体 Joy-Box 時代に開催した連続講座「サステナブルセミナー～環境 NPO ための組織基盤整備連続講座～」のフォローアップ勉強会として、全4回構成の勉強会を行いました。セミナーでは落とし込めなかった部分を共有することを通して、お互いに学んだことを「自分のもの」として団体に活かせるようにしていくことを目的に実施しました。

※サステナブルセミナーでは、第1回「コミュニティづくり」(クルミドコーヒー・影山氏/循環生活研究所・たいら氏)、第2回「ファンドレイジング」(日本ファンドレイジング協会・鶴尾氏/グリーンバード福岡・岩永氏)、第3回「行政との協働」(シーズ・市民活動を支える制度をつくる会・池本氏/グリーンシティ福岡・志賀氏)の3つのテーマを元に、NPO が持続的に活動を続けるために必要な概念を学びました。

コレクティブ研究会*15

■日時：2012年6月16日、7月21日、
11月4日

■担当：永田、松島

NPO 法人コレクティブハウジング社の「シェアする暮らしのポータルサイト」から、コレクティブな事例紹介を読み、「どんな部分がコレクティブであるか」や「コレクティブな場をつくるにはどうするのか」といった問いを元に、参加者同士で意見を共有し、コレクティブなあり方について考えて来ました。この研究会で得た知見は、コレクティブスペース「エンガワ」の運営に生かされています。

ファンドレイジング

勉強会*16

■日時：2012年7月1日、9月22日、
10月28日

■担当：永田

日本における寄付文化や戦略的ファンディング、チームマネジメントなどをキーワードに、ファンディングの基礎から応用まで体系的に学びました。また、各参加者の団体での実践や課題を共有し、共に解決策を考えていく発展的な場にもなりました。

NPO かばんもち インターン受入れ*17

■期間：2013年7月～8月

■担当：永田

福岡市 NPO・ボランティア交流センター「あすみん」による、NPO に関心のある若手人材育成のための短期インターンシップ「NPO かばんもち」の企画アドバイスと受け入れを行いました。北九州市立大学と九州大学からインターン生を1名ずつ受け入れ、それぞれ3日程度、調査研究事業「ふくおか NPO50～CSR パートナーカタログ～」の NPO 取材や、理事主催のセミナーに同行してもらいました。インターン修了後も、イベントスタッフを通して関わってくれています。

ふくおか共助社会 づくりフェスタ ブース出展*18

■期間：2012年7月～10月

■日時：10月13日・14日

■担当：松島

福岡県主催「ふくおか共助社会づくりフェスタ」では、「出張エンガワ」としてブースの出展を行いました。インターン生やボランティアだけではなく、アカツキフェローにも協力頂き、多くの方々と楽しみながら有意義な時間を共有することが出来ました。

◎ 対話のセッション

ゲストスピーカーをお呼びしての対話のセッションでは、短時間ながら少人数での対話を行うことが出来、参加



左：多原真美さんと三好崇裕さん。右上：イラストレーター・榮田佳織さんによるデザインTシャツ。右下：ファシリテーション講座 in 福岡。

者からは「とても良い収穫があった」「改めて自分自身のことをえる機会になった」などの声を頂きました。

1. 「学生のNPO・NGOとの関わり方」青木 雅詠さん（FIWC九州代表／西南学院大学法学部）
2. 「あなたが『まち』でやってみたいこと」原口ゆい（NPO法人アカツキ理事）
3. 「あなたが子どもの時に、影響を受けた『ひとり』」森山 円香さん（特定非営利活動法人 Teach For Japan九州事業部エリアマネージャー）
4. 「『ワーカーズコープ』という働き方」岡優子さん（ワーカーズコープ・エコテック／NPO法人再生可能エネルギー推進市民フォーラム西日本理事・事務局長）

◎ ケーキ・紅茶の販売

アカツキフェローの多原真美さんによるこだわりのケーキ（林檎のケーキとスイートポテト）と、三好崇裕さんによる淹れたての紅茶の販売場所を提供し、売り上げの一部をご寄付頂きま

した。また、インターン生の富永沙和が活動する認定特定非営利活動法人ACEのフェアトレードチョコレート「しあわせを運ぶてんとう虫チョコ」も店頭に並べられました。

◎ デザインTシャツの販売

イラストレーター・榮田佳織さんがアカツキをイメージしてデザインしたTシャツの販売場所を提供し、販売価格のうち、1枚につき500円をアカツキにご寄付頂きました。

ファシリテーション講座 in 福岡*19

■日時：2012年11月11日

■担当：永田、松島

ファシリテーター・青木将幸さん執筆の「市民の会議術 ミーティング・ファシリテーション入門」の出版記念イベントが、若手社会人によるファシリテーション相互研鑽の集まりであるシガゼミ有志で開催され、アカツキは準備と当日の事務局運営業務を請負いました。また、当日の青木将之さんとNPO法人グリーンシティ福岡・志賀

壮史さんのトークセッションのモデレーターも担当しました。

『隣る人』自主上映&語る会 vol.1 *20

■期間：2013年3月23日

■担当：永田、松島

とある児童養護施設の日常を追う8年間のドキュメンタリー『隣る人』の自主上映会&語る会に運営スタッフとして参加しました。『隣る人』は、決してDVD化されることのない、親と暮らせない子どもたちと”隣り合う”大人たちを描いた作品。

上演当日は福祉施設やNPOで働く方、大学生など45名にご参加いただきました。今後も、九州大学で児童養護について学ぶ足達咲希さんを代表に、母子支援や、子ども系のNPO活動を行うスタッフとともに、定期的な上映会を開催していく予定です。

ファシリテーション講座 in 福岡
<http://kokucheese.com/event/index/54054/>

*19

隣る人自主上演会&語る会
<https://www.facebook.com/events/114040645445778/>

*20

NPO と企業の協働を進める 「CSR パートナーカタログ」 取材・制作を通して、 県内 NPO50 団体への 訪問ヒアリングを実施しました

「ふくおか NPO50～CSR パートナーカタログ～」制作*21

■ 期間：2012年6月～2013年3月 ■ 担当：永田、佐々木、原口、松島

平成24年度福岡県共助社会づくり事業（新しい公共支援事業）「ふくおか NPO50～CSR パートナーカタログ～」制作の委託を受け、6月より福岡県と協働で制作しました。

この冊子では、福岡県内の NPO と企業の協働を促進するため、企業の CSR 担当者向けに福岡県内の協働に適した実力と意欲のある NPO50 団体を紹介しています。全ての NPO に直接取材を行い、基礎情報だけではなく、事業の特色や設立趣旨、過去の協働実績なども掲載。企業の方だけではなく、

行政や NPO 同士の協働、寄付やボランティア先を探す際にも役立つ一冊となりました。

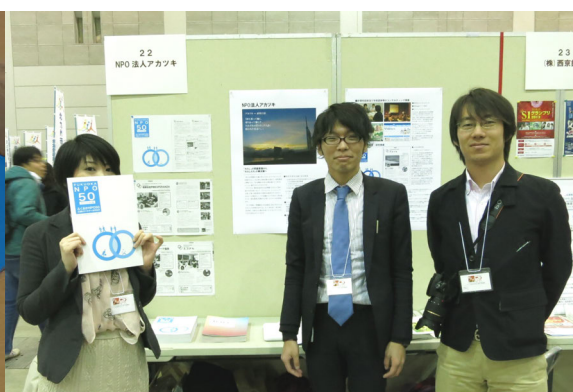
10月に開催された福岡県主催「ふくおか共助社会づくりフェスタ」に合わせて、8団体が掲載されたダイジェスト版を2,000部発行し配布。3月には全50団体が掲載された本体版10,000部を納品しました。

この取材を通して得た団体との関係性を十分に生かし、今後の事業展開を図っていきます。

「北九州ソーシャルビジネスメッセ 2013」出展*22

■ 日時：2013年2月10日 ■ 担当：永田、佐々木、原口

北九州ソーシャルビジネスメッセ2013」にブースを出展し、「ふくおか NPO50～CSR パートナーカタログ ダイジェスト版」の内容紹介や解説、配布を行いました。また、多くの出展ブースを訪問し、福岡内外の企業や NPO、社会的企業を支援する金融機関との意見交換を通して、今後の事業推進のヒントを頂きました。



CSR パートナーカタログ
<http://www.nvc.pref.fukuoka.lg.jp/promotes/detail/228>

*21

北九州ソーシャルビジネスメッセ 2013
<http://aka-tsuki.org/research/2013/post-223.html>

*22

設立1年目の2012年度は チームビルディングと 組織基盤整備を進めてきました

インターン受け入れ

■期間：2012年4月～10月

福岡女学院大学の梅崎友貴さんと、九州大学の富永沙和さんのインターン受け入れを行いました。それぞれ3ヶ月のインターン期間には、エンガワの運営に携わってもらい、また10月に開催された福岡県主催「ふくおか共助社会づくりフェスタ」のスタッフとして活躍して頂きました。

◎コメント>梅崎 友貴さんより

昨年度、4月から6月までアカツキでインターンをしていました、梅崎友貴といいます。インターンでは、主にエンガワの運営に携わっていました。インターンを振り返ると、皆さんとエンガワを創っていく中で、私自身の「私が私のままでここに居ていい」という安心感も育んでいただいたように思います。エンガワが目指す「交流してもしなくても、成長してもしなくてもいい場所」を、実際に身体とこころで感じる日々でした。

◎コメント>富永 沙和さんより

私がインターンで入った時期はちょうど『ふくおかNPO50』という冊子の作り始めの時でした。アカツキらしさを形にする大きな事業への取り組みを間近で見ると、社会の中でアカツキが新たな価値を提供していくことへの期待感が膨らんでいきました。また「エンガワ」は、ありのままの自分で

いいということが自然と保障された、居心地の良い空間でした。

ハウステンボス研修

■日付：2012年5月5日

アカツキ設立後初めての内部研修として、長崎のハウステンボスに行つて来ました。それぞれの役員のこれまでの人生のストーリーと、これからのキャリア設計等について共有するとともに、アカツキのビジョンや今後の事業づくりのアイデア共有を行うことで、「組織を一人ひとりの持ち寄りによって活性化させる」という、アカツキが目指す未来のひとつを体感できた1日となりました。

NPO 法人化

■期間：2012年8月1日

2006年、現代表の永田が、若手社会人や大学生の、社会への気付きやきっかけづくりのためのイベント・セミナーなどを実施する、任意団体 Joy-Box の活動をスタートしました。それから約6年後の2012年1月に大幅な事業再編を行い、新たな仲間も合流、NPO 法人アカツキとして8月1日に登記し、新たなステージを歩み始めました。

CSR パートナーカタログ JustGiving 企画

■期間：2012年11月～2013年3月

アカツキの会計体制整備（会計ソフト購入と税理士サポート）のため、ファンドレイジングサイト

「JustGiving」で寄付集めのチャレンジを行いました。チャレンジ内容はアカツキが福岡県との協働委託で製作する「ふくおかNPO50～CSR パートナーカタログ～」掲載のNPO50団体に、当初の仕様を越え全て直接訪問取材を行うというもの。目標金額120,000円には至りませんでしたが、多くの方から合計84,000円を頂戴することができました。

合宿@エンガワ

■日時：2012年12月29日

12月理事会までに少しずつ進めてきたアカツキビジョンについて、集中した検討を行うため、日帰り合宿形式での会議を行いました。前半は、理事・スタッフのそれぞれの強みと弱みを共有するワークショップなどを通して相互理解を深め、後半はそれぞれの想いを共有し、ビジョン仮案まで策定しました。

会計ソフト導入

■期間：2013年1月

NPO 法人新会計基準に対応した会計ソフト「会計王14NPO 法人」を導入しました。導入にあたり、税理士法人早坂会計事務所にサポートをお願いしました。

定款変更

■期間：2012年9月～11月

2012年10月28日の臨時総会を経て、定款変更を完了しました。コンサルティング事業の対象と、物品販売などその他事業の追加、総会から理事会主導型への権能変更を経て、機動性と柔軟性の高い組織運営が可能になりました。

また、今後も定期的な定款の見直しを行い、社会情勢や現場のニーズ・組織の成長フェーズに合わせて、必要で最大限の効果を生むことができる体制づくりを行っていきます。

設立記念パーティー*23

■日時：2013年3月3日

NPO法人アカツキ設立記念パーティーを100名近い方々と共に迎えることが出来ました。開催にあたっては福岡大学教授・田村馨先生、特定非営利活動法人循環生活研究所事務局長・平由以子さんからご挨拶を、クルマドコーヒー店主・影山知明さん、特定非営利活動法人マドレボニータ代表理事・吉岡マコさん、コミュニティ・ユース・バンク momo 代表理事・木村真樹さん、以前よりアカツキの大口支援者である櫛間孝子さんからは、メッ

セージを頂戴しました。また、当日ご出席頂いた方々からは、総額で275,210円ものご寄付を頂きました（サポーター会員年会費含む）。

パーティーの前半では、アカツキの主要事業であるファンドレイジングにちなんで、NPOへの様々な支援方法を疑似体験できるワークショップ「ソーシャル・アクション」を行い、ワークの中でのバーチャルな寄付先として、特定非営利活動法人まる、特定非営利活動法人車いすテニス協会、認定特定非営利活動法人チャイルドライン「もしもしキモチ」、特定非営利活動法人循環生活研究所、特定非営利活動法人ソルトパヤタスを紹介させて頂きました。そして、パーティーの最後には代表・永田よりアカツキのビジョン「持ち寄って働く、寄り合って暮らす。それぞれの『私たち』に拓かれた社会へ。」を発表しました。

アカツキの名前の由来である「暁」は、新しい社会の「夜明け前」の時代を表しています。今後もファンドレイジングとコレクティブの概念を中心に置き、人々の関係性をよりよく構築していく事業を行っていきます。

隣る人

JustGiving 企画

■期間：2013年3月～

特定非営利活動法人マドレボニータの福岡インストラクターである藤見里紗さん（通称：ふじみんさん）が、「映画『隣る人』上映会&語る会」でのアカツキとの協働をきっかけに、アカツキへの寄付集めチャレンジを始めてくださいました！2013年3月時点で、約15,000円のご寄付を頂戴しております。ありがとうございます。

サポーター会員募集開始

■期間：2013年3月～

サポーター会員制度のより丁寧な運営のため、事務受付体制を整え、Webサイト上でも入会フォームを公開しました。今後は、より多くの方々に関わって頂けるよう、ますます多様で充実した会員制度設計を目指してまいります。

設立記念パーティー
<http://aka-tsuki.org/management/2013/post-246.html>

*23



アカツキの活動、考え方を 社会に向けて広く発信 そこから次の出会いや 広がりも生まれています



KBC ラジオ「ぱお〜ん」を収録中。永田も二度出演し、NPO とは何かについて解説しました。

マドレジャーナル寄稿*24

- 期間：通年
- 担当：永田

NPO 法人マドレボニータの会員向け機関紙・マドレジャーナルに、「今ここから、社会を変える若者たち」というテーマで、約1年間、全4回のエッセイ連載をさせていただきました。主には大学職員退職後に、東京修行を決断するまで・してからの人との出会いや、その中での自分の心の動きをお話させて頂いています。アカツキの Web サイトにも掲載する予定です。ぜひご一読ください。

KBC ラジオ

「ぱお〜ん」出演

- 日時：2012年7月31日、10月16日
- 担当：永田

福岡県 NPO・ボランティアセンターが10月に開催する「共助社会づくりフェスタ」のプロモーションの一環として行われた、KBC ラジオ「ぱお〜ん」の中に設置された番組「なにかいいこと、ちょっといいことはじめよう」に2回出演しました。番組では、「NPO」の意義や価値について、一般市民向けに解説を行いました。

*24

マドレジャーナル
<http://aka-tsuki.org/management/2013/post-246.html>

*25

毎日新聞「リアル 30's」
<http://mainichi.jp/feature/news/2012/0619mog00m100023000c2.html>

*26

ファンドレイジングジャーナル
<http://blog.canpan.info/jfra/archive/938>

毎日新聞特集連載

「リアル 30's」取材*25

- 期間：2012年5月～6月
- 担当：永田

毎日新聞の特集連載「リアル 30's」に、「変えてみる？（3）分け合う『仕組み』を」というテーマで、取材記事が掲載されました。主に、NPOの活動に関わり始めたきっかけやファンドレイジングの取り組みについて書かれています。その後、「リアル 30's “生きづらさ”を理解するために」という名称で、他の方々の記事と一緒に単行本化もされました。

ファンドレイジング

ジャーナル寄稿*26

- 期間：2013年3月
- 担当：永田

特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会が発行する、日本や各国の寄付事情、ファンドレイジングの成功事例などを紹介する「ファンドレイジングジャーナル」第15号の会員コーナーに、「関係性をリ・デザインしていく」というタイトルで寄稿しました。記事中では、アカツキの主事業であるファンドレイジング支援をハンズオン形式で推進していく際の方法をご紹介します。

関係団体一覧

仕事の依頼・また協働関係であった方々

NPO 法人グリーンシティ福岡
<http://www.greencity-f.org/>

特定非営利活動法人 green bird 福岡支部
<http://www.greenbird.jp/team/fukuoka/>

特定非営利活動法人再生可能エネルギー推進市民フォーラム西日本
<http://www.repw.net/>

特定非営利活動法人食育推進ネットワーク福岡
<http://www.shokuiku-fukuoka.jp/>

特定非営利活動法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
<http://www.npoweb.jp/>

特定非営利活動法人循環生活研究所
<http://www.jun-namaken.com/>

スカイハイツオーケストラ（個人）
<http://www.sukahai.net/>

株式会社千年市場
<http://www.sennen-braid.com/>

地球のめぐみ
<http://chikyu-megumi.org/>

特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会
<http://jfra.jp/>

税理士法人早坂会計
<http://hayasaka-tax.com/>

福岡地域戦略推進協議会（Fukuoka.D.C.）
<http://www.fukuoka-dc.jp.com/>

ぴゅぷりっく♡プロジェクト
<http://ameblo.jp/public-project/>

特定非営利活動法人マドレボニータ
<http://www.madrebonita.com/>

NPO 法人 MDC（Music Dream Creation）
<http://www.mdc2011.jp/>

ドネルモ
<http://donnerlemot.com/>

特定非営利活動法人 Teach For Japan 九州支部
<http://teachforjapan.org/>

認定特定非営利活動法人 ACE福岡チーム
<http://acejapan.org/>

特定非営利活動法人 NGO 福岡ネットワーク(FUNN)
<http://funn.nngo.jp/>

FIWC九州
<http://fiwckyushu.web.fc2.com/>

cafe causa（株式会社ユナイテッドヴィジョンズ）
<http://www.causa.jp/>

クルミドコーヒー
<http://kurumed.jp/>

一般社団法人気仙沼復興協会
<http://kra-fucco.com/>

福岡県 NPO・ボランティアセンター
<http://www.nvc.pref.fukuoka.lg.jp/>

福岡市 NPO・ボランティア交流センター「あすみん」
<http://www.fnvc.jp/>

イベント登壇等でご一緒した方々

株式会社アーバンデザインコンサルタント
<http://www.udc-net.co.jp/>

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]
<http://blog.canpan.info/iihoe/>

コミュニティ・ユース・バンク momo
<http://www.momobank.net/>

合同会社ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京
（現在は NPO 法人）
<http://www.svptokyo.org/>

一般財団法人地域創造基金みやぎ
<http://www.sanaburifund.org/>

津屋崎ランチ
<http://1000gen.com/>

ユナイテッドピープル株式会社
<http://www.unitedpeople.jp/>

株式会社芙蓉商事
<http://www.fuyoshoji.co.jp/>

名義後援等でお世話になった方々

ミライオン
<https://www.facebook.com/miraion>

Logista
<http://www.logista.jp/>

活動の参考にさせて頂いた方々

NPO コレクティブハウジング社
<http://www.chc.or.jp/>



NPO 法人アカツキ アニュアルレポート 2012

Akatsuki Annual Report 2012

2013年6月発行

●2012年度役員

- 【代表理事】 永田 賢介
- 【副代表理事】 佐々木 悠史
- 【理事】 原口 唯
- 【理事】 高柳 希
- 【監事】 榮田 佳織
- 【事務局長】 松島 拓

●住所：〒811-1321

福岡県福岡市南区柳瀬2丁目16番24号

●Email：info@aka-tsuki.org

●URL：http://aka-tsuki.org



2013年度通常総会にて、正会員とともに。